

---

プロジェクト リース  
項目 本日の検討事項

---

### 本日の検討事項

1. 2016年8月に公表した中期運営方針では、我が国の会計基準を国際的に整合性のあるものとするための取組みの一環としてリース会計を掲げている。これを踏まえて、第375回企業会計基準委員会（2017年12月20日開催）において我が国におけるリースに関する会計基準の開発に着手するか否かについて検討することが承認され、第387回企業会計基準委員会及び第78回リース会計専門委員会（2018年6月8日開催）より検討を開始している。
2. 本日は、我が国におけるリースに関する会計基準の開発に着手するか否かの判断に資するように、第387回企業会計基準委員会及び第78回リース会計専門委員会で検討を行った「我が国における会計基準の開発に関する予備的分析」に関連する論点のうち以下の3つについて深掘りして検討する。
  - IFRS第16号及びTopic 842の会計モデルの分析（審議事項(5)-2）
  - 損益計算書に与える影響の分析（審議事項(5)-3）
  - 基準適用に係る財務諸表作成者のコストの分析（審議事項(5)-4）
3. なお、第387回企業会計基準委員会で聞かれた意見については、資料(5)-5に記載している。また、第79回リース会計専門委員会で聞かれた意見については、審議事項(5)-6に記載している。

以 上